



さらやま

令和8年6月4日発行
No.3 文責：井上

今年も、春と秋が短い二季になりそうですね・・・。

一生懸命はかっこよかった！

～非日常を日常につなごう！～

5月23日（土）、小雨の中での運動会が始まりました。地域の皆様、保護者の皆様の熱い声援、あたたかい拍手に包まれて、子どもたちは自分らしく挑戦し、自信をつけることができた運動会になったと感じています。

運動会での子どもたちのがんばりを見ていて感じたことは、「子どもたちは、可能性にあふれている」ということです。



私自身転勤してまだ間もないこともあり、子どもたちのことはまだよく分かっていないことが多いのは事実です。普段授業を受けている様子からは、想像もつかないほど大きな声で応援合戦を主導する6年生の姿や、全力で道具を片付ける5年生の姿にびっくりすることがたくさんありました。

短い練習時間ではありましたが、「全力でがんばる姿を見てもらう」、「感動を届ける」という目標を達成しようとする力は無限大だと強く感じました。

運動会は、たった一日のハレの舞台です。非日常の一日です。この一日のためにがんばってきたことの中に、これからの人生で必要なことがたく

さんあります。

自分で考えて動くこと、友だちを励ますこと、転んでも起き上がって走ること、恥ずかしい気持ちを乗り越えること・・・これらのことを、忘れないでほしいのです。そして日常の中に活かしてほしい、そう強く感じた運動会でした。

6月となり、蒸し暑い日が続き体力的にも、精神的にもしんどい時もあるかもしれませんが、そんな中でも、挑戦する気持ちを大切に乗り切ってほしいと思います。

保護者の皆様には、今後とも子どもたちの挑戦に寄り添い、あたたかな「応援の風」を送り続けていただきますようお願い申し上げます。



食べることは、生きること



「食べることは、生きること」という言葉は、古くから食の大切さを説くのに用いられた先人の言葉です。誰の言葉なのかは不明ですが、アメリカではドキュメンタリー映画の副題にこの言葉が使われるほど、世界中で有名な言葉です。

時々、子どもたちが給食を食べている様子を見に行くことがあります。すでに食べ終わっている子も多い時間帯なのですが、けっこう給食が残っている場面に遭遇します。（献立によって差はありますが・・・）食育センターが集計した数値を見ても、本校は食べ残しが多

いことが分かります。

無理してでも食べさせるというような指導は論外ですが、食に対する意識の向上を目的とした食育は、よりよく生きていくために必要です。学校給食は、栄養のバランスを整えるだけでなく、子どもたちが「知・徳・体」の調

和のとれた成長を遂げるための大切な教材でもあります。

運動会で見せてくれた「挑戦する心」を食卓でも発揮し、苦手なものにも一口向き合ってみる、そんな「一生懸命はかっこいい」姿を、私たちは食の場面でも応援していきたいと考えています。

また、命をいただくことへの感謝や、調理してくださる方々の思いに気づくことは、自分以外を大切にする「たすけあう子」の心にもつながります。私たち教職員も、子どもたちの食への意識向上を支える「伴走者」として、日々の給食指導を大切にしていまいます。ぜひご家庭の食卓でも、今日の給食の献立や、食べることの楽しさ、大切さについて親子で話題にしていいただければ幸いです。

勉強の仕方を勉強する

4月から取り組んでいる「けてぶれ学習」ですが、最近は担任の先生方が子どもたちのノートを見せに校長室に来てくれるようになりました。

「校長先生、〇〇さんのノートを見てください!」「〇〇くんがこんなすごい工夫をしています!」と嬉しそうにノートを見せに来てくれます。

担任の先生が推薦するノートは、校内放送などで紹介したり、ノートをコピーして掲示したりしています。それに加えて、子どもたちのがんばりを動画撮影し、お昼に各教室で流しています。題して『佐良山小 けてぶれチャンネル』です。隔週1組ゲストをお招きして『徹子の部屋』っぽい構成にしています。ノートを見せてもらい、工夫したところや、がんばったところなどを私がインタビューしていきます。

出演者の子どもたちは、緊張しながらも私の問いかけにしっかり答えてくれます。「なぜ間違えたのか書き込むと頭に入ります!」、「自分で工夫して勉強できることが楽しいです!」、「勉強の仕方が分かってきました。」など、腹の底からの実感を言葉にしてくれることがとっても嬉しいです。「けてぶれ学習」をきっかけにして、自分に合った勉強の仕方を身に付け、『勉強って面白い!』と感じられるよう指導を続けていきたいと考えています。

校内のいたるところに、子どもの頑張りが見える学校を目指して、職員一同がんばっているところです。学校にお越しの際は、じっくりご覧ください。



美しい!



雨の多い6月ですが、傘立ての傘が整っているクラスが増えてきました。左の写真は、6月2日傘そろえ第1位に輝いた2年1組の傘立てです。傘をたたんだ後、丁寧に巻いて入れています。そして美しいデザインのように立てかけています。

ひょっとすると、2年1組の誰かが最後に整えてくれたのかもしれませんが、それとも、「みんなでかっこよく傘を入れよう!」と話し合ったのかもしれませんが、真相はわかりませんが傘をきちんと入れようという意識が高まっていることは事実です。他のクラスも、2年生に引けを取らない整い方をしましたから。

たかが傘立てと感じられるかもしれませんが、されど傘立てだと思っています。傘が乱雑に入れられていると、壊れたりトラブルの原因となったりします。下校の様子を見ていましたが、子どもたちは楽しそうに話しながら、混雑することなくスッと傘を取って帰っていました。

このような小さな思いやりの積み重ねを大切にしていきたいと思えます。

6月~7月の行事予定

ホームページに行事予定を掲載しております。

合わせて1学期の下校時刻一覧も掲載しておりますので、ご確認ください。

5月からHPのアクセス数が増えています。ご覧いただきありがとうございます。

佐良山小ホームページQRコード

